

学校教育の情報化と実践的なICT活用に関する研究

理科教育講座
教授
古川 健一

キーワード

・授業を楽しくするICT活用 ・実践的ICT活用教員研修 ・情報セキュリティ ・キャリア教育

研究シーズの説明 (私は、このような研究に取り組んでいます。)

近年、小中学校に電子黒板、デジタル教科書、タブレットPCなどが導入され、これまで以上に学校教育の情報化が進んでいます。しかし、学校教育の情報化は、ハードウェア面の充実だけでは解決できるものではなく、「校務の情報化」「ICT活用教員研修」「情報モラル・情報セキュリティ教育」「ICTを活用した授業」など様々な課題を解決する必要があります。

そこで、これらの課題を解決する方法として、**実践的なICT活用教員研修**を行い、多くの先生方に「学校教育の情報化」についての体験を通して理解できる**研修内容の精選**、**研修の実施**、**関連教材の作成**を中心に取り組んでいます。具体的には、各種学校の校内ICT研修や市町村の教育委員会と連携したICT活用研修、情報モラル・情報セキュリティ研修、教員免許状更新講習を行っています。

常に教育現場を意識した実践的なICT活用とは、必ずしも最新技術である必要はないと考えています。**多くの先生方のアイデアが実現できるICT活用**をめざして取り組んでおります。

ICTを活用した授業

情報モラル・セキュリティ教育

ICT活用教員研修

校務の情報化



どれも重要だが、大変そうだ！

成果の応用可能性 (私の活動の成果は、このような分野にこのように貢献することができます。)



①ICT活用教員研修がよみがえります

ICTの仕組みや操作説明だけのICT活用教員研修を一新し、限られた時間の中で最大限の成果をあげることができます。様々な場面でICTを活用してみたいというアイデアがみなぎります。



②ICT活用のノウハウが共有されます

特別なICT機器やソフトウェアを使用することなく、身近なICTを組み合わせ、系統的に教員研修を行うことで、教員間でノウハウが蓄積し、特定の教員の負担が軽減できます。

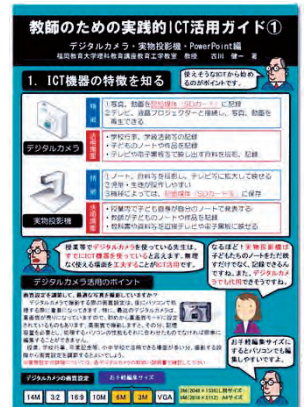


③質の高い教材がわかる授業へ

限られた予算では、全てのデジタル教材を確保することは困難です。効率的な教材作りが、教材を考える余裕を生みます。修正を繰り返し、質の高い教材がわかる授業につながります。



実践的ICT活用ガイドの例です



これまでの連携研究や社会貢献活動の実績



【連携プロジェクト】

- ・宗像市・福津市教育委員会との共同研究プロジェクト
～ICT教育の実践研究～ (H24・25年度)
- ～実践的なICT活用のための教員研修～ (H26・27年度)

【出前授業等】

- ・「ICT機器を活用した授業の在り方」校内研修(宗像市立小学校) H27年度
- ・キャリア教育講演会(北九州市立中学校) H25年度
- ・ICTを活用した学習会(小竹町立中学校) H25年度
- ・リアルタイム授業支援システムを使用した物理学実験(福岡県立高等学校) H25年度

【教員免許状更新講習】

- ・「教師のための情報技術活用入門～フォトアルバム、映像編集、DVD作成～」他2講座実施 (H27年度)

【審議会委員会等】(H25年度～)

- ・宗像市情報推進会議 委員長
- ・宗像市学校教育情報化推進委員会 委員
- ・宗像市小中学校タブレット端末導入選定委員会 委員
- ・福岡県重点課題研究推進連絡協議会委員 (ICT利活用の推進)
- ・福岡県ICT活用教育研究事業ICT活用教育研究委員
- その他、研究授業等での助言・指導